

2018年12月13日
国立情報学研究所
学術コンテンツ課

CLOCKSS について

1. 年会費の変更について

「保存対象の電子コンテンツの大幅な増加」, 「ハードウェアの更新」, 「ソフトウェアの再構築」といった要因から, 運営・その他コストに見合った収入を得て, 財務的な持続可能性を確保する目的のため, 米国の消費者物価指数に基づいて年会費を毎年変更することが, 2017年に決定された。

2017年に初めての値上げが行われ, 1%増の455米ドル/年となり, JUSTICE 会員館については155米ドル/年となった。同様に2018年は1.9%増の465米ドル/年, JUSTICE 会員館については165米ドル/年となった。2019年は前年比2.7%増の478米ドル/年, JUSTICE 会員館についてはJUSTICEの確認を経て178米ドル/年となった。2019年以降も米国の消費者物価指数に基づく価格変更が継続される予定である。

2. 参加意向調査と2018年の年会費について

既参加館への参加意向確認調査を行うとともに, JUSTICEの協力により会員館に対し新規参加を促す広報を行い, 5月に回答のとりまとめを完了した。これに基づきCLOCKSSに参加機関のリストを送付した。CLOCKSSからこれに基づき請求書が発行され, NIIがとりまとめて支払いをした。8月初めに参加機関に対して請求書を送付し, 参加機関に対して請求書を送付し, 全参加機関からの入金を確認した。

回答状況 (2018年5月17日現在)

継続参加	95 機関
新規参加	4 機関
中止	2 機関
アーカイブノード (NII)	1 機関